



「ピロリ菌」の検査は、 医師にご相談ください。

「ピロリ菌」の検査にはいくつかありますが、簡便な検査法の一つに尿素を服用し、呼気を調べる尿素呼気試験があります。呼気の測定に用いられる POC^{one}® は最新の呼気中¹³C¹⁸O₂分析装置で、「ピロリ菌」感染の診断に用いられます。



呼気中¹³C¹⁸O₂分析装置
POC^{one}®
赤外分光分析装置



■尿素呼気試験の手順（空腹時におこないます）



試薬の服用前に
呼気を採取



試薬を水で飲み込む
※検査薬によっては、服用後直ちに
うがいが必要なものもあります。



5分間横になる



座って15分待つ



再度、呼気を採取



■ご存知ですか？

「ピロリ菌」の感染が、慢性胃炎や胃・十二指腸潰瘍の原因とされています。

ピロリ菌（ヘリコバクター・ピロリ）は、慢性胃炎や胃・十二指腸潰瘍の主な原因とされ、胃がんとの関連も指摘されています。ピロリ菌に感染し、胃・十二指腸潰瘍をくり返し再発する人は、除菌治療により多くの場合で再発を防止できます。

